

生活調べアンケート 第1回調査結果

実施目的

新型コロナウイルス感染症の影響により目まぐるしく社会状況・生活環境が変化する中で、児童生徒には様々な心身のストレスがかかっている可能性がある。そのため、児童生徒の心身の状態を捉え、学校生活への不適應の未然防止・早期発見をすべく「生活調べアンケート」を実施した。

対象

令和3年6月28日～7月9日

実施期間

奈良市立学校 小学生（小2～小6）
中学生（中1～中3）

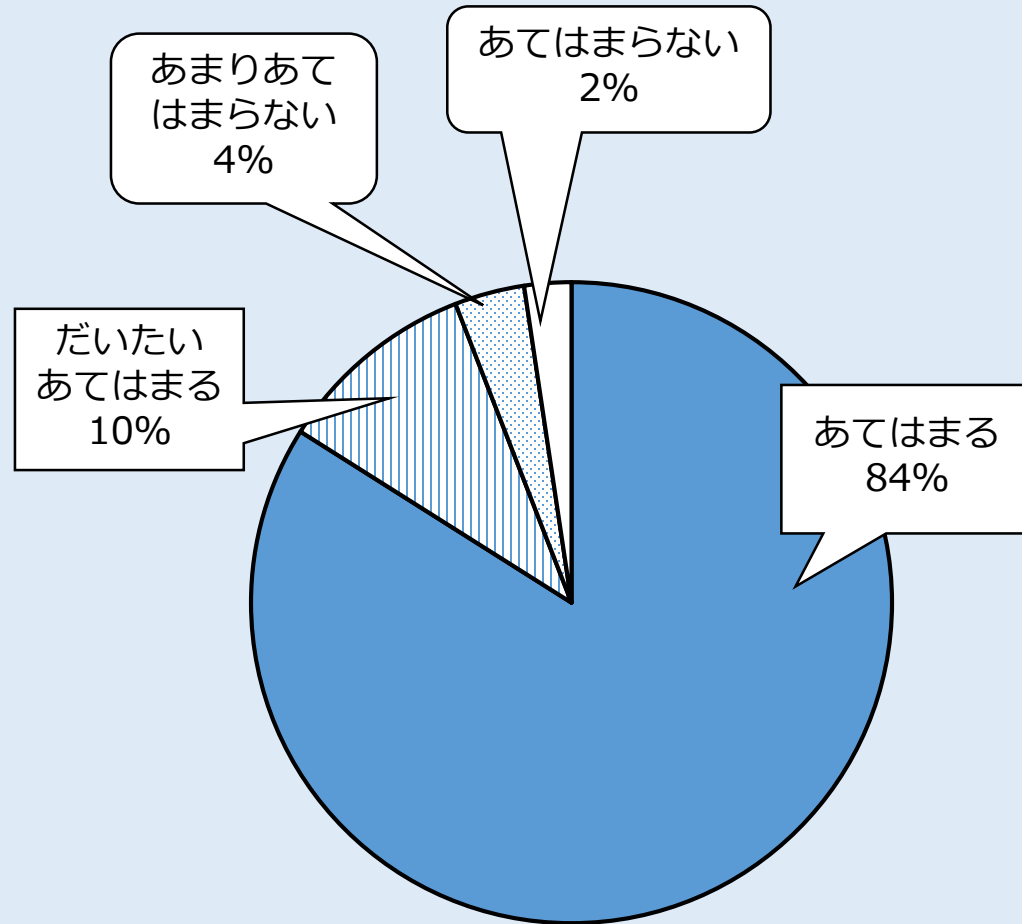
アンケート調査内容

大項目	小項目
①気持ちの安定度について	5項目
②生活の安定度について	4項目
③困ったときにSOSが出せるかについて	2項目

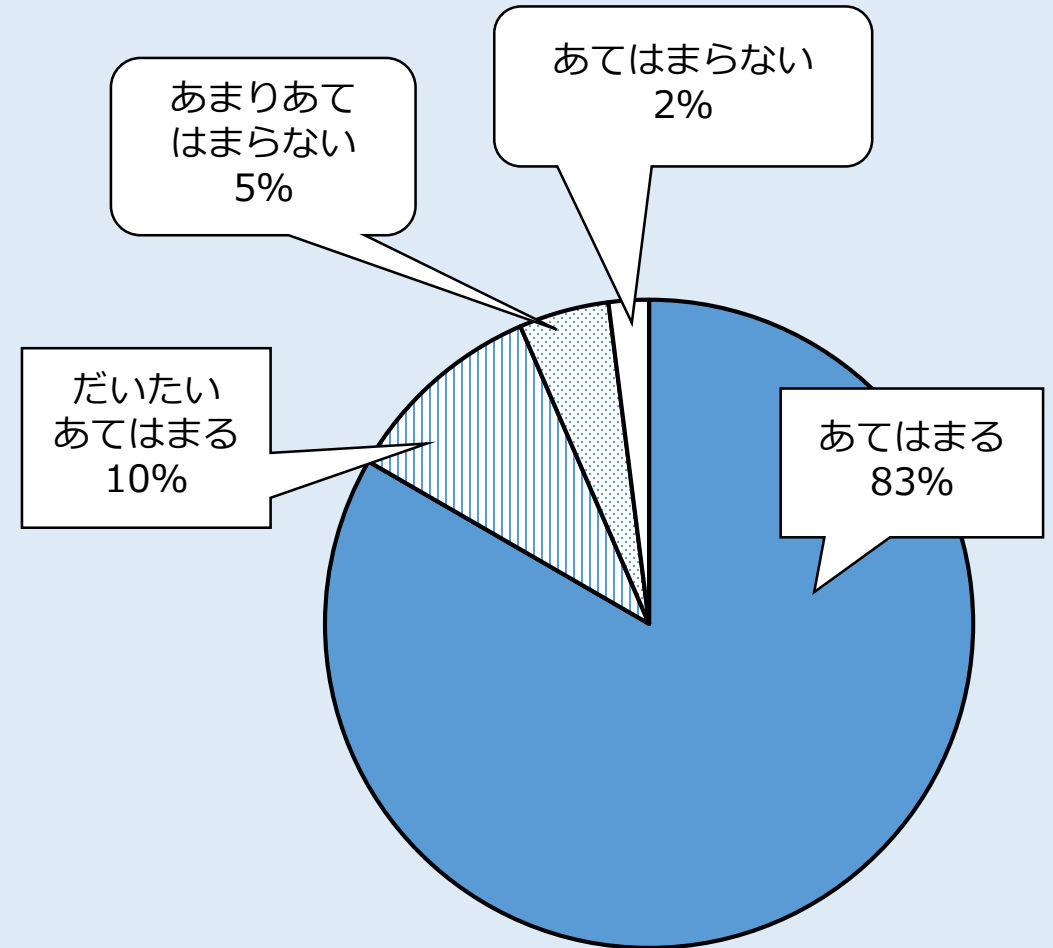
質問1	朝ごはんや昼ごはんを食べている
質問2	なかなか眠れないことがある
質問3	勉強に集中できないことがある
質問4	むしゃくしゃしたり、イライラしたり、かっとなったりする
質問5	何事もやる気がおきない
質問6	頭やお腹が痛いなど、体の調子が悪いことがある
質問7	体を動かすなど、よく運動している
質問8	毎日が楽しい
質問9	悩みごとを話せる人や場がある
質問10	困ったときに、学校の先生や家の人に頼ることができる
質問11	学校や家で何か不安を感じたことがある

質問1 朝ごはんや昼ご飯を食べている

小学生

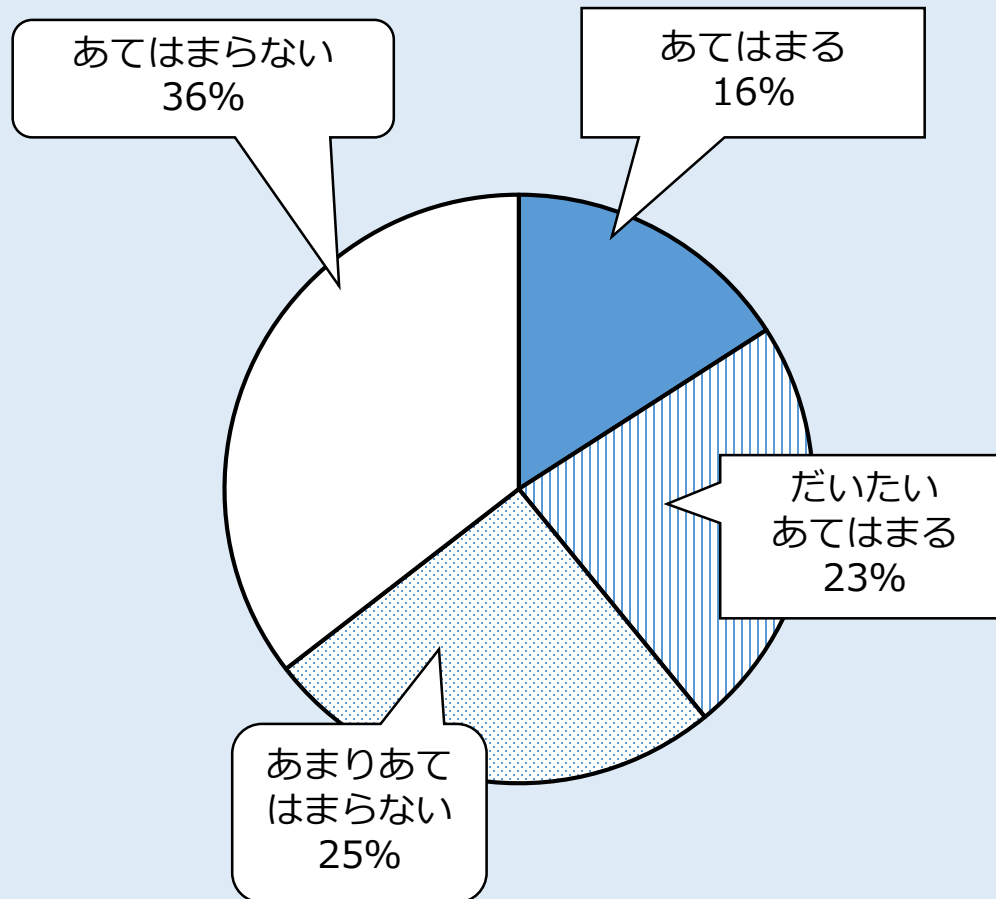


中学生

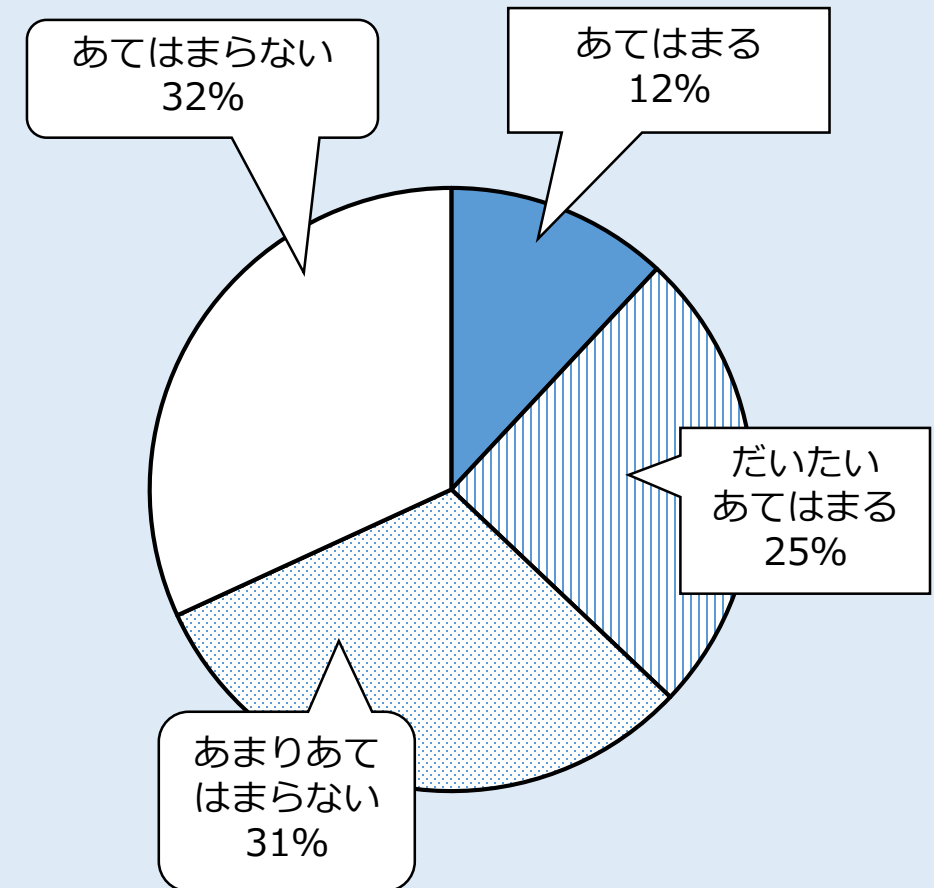


質問2 なかなか眠れないことがある

小学生

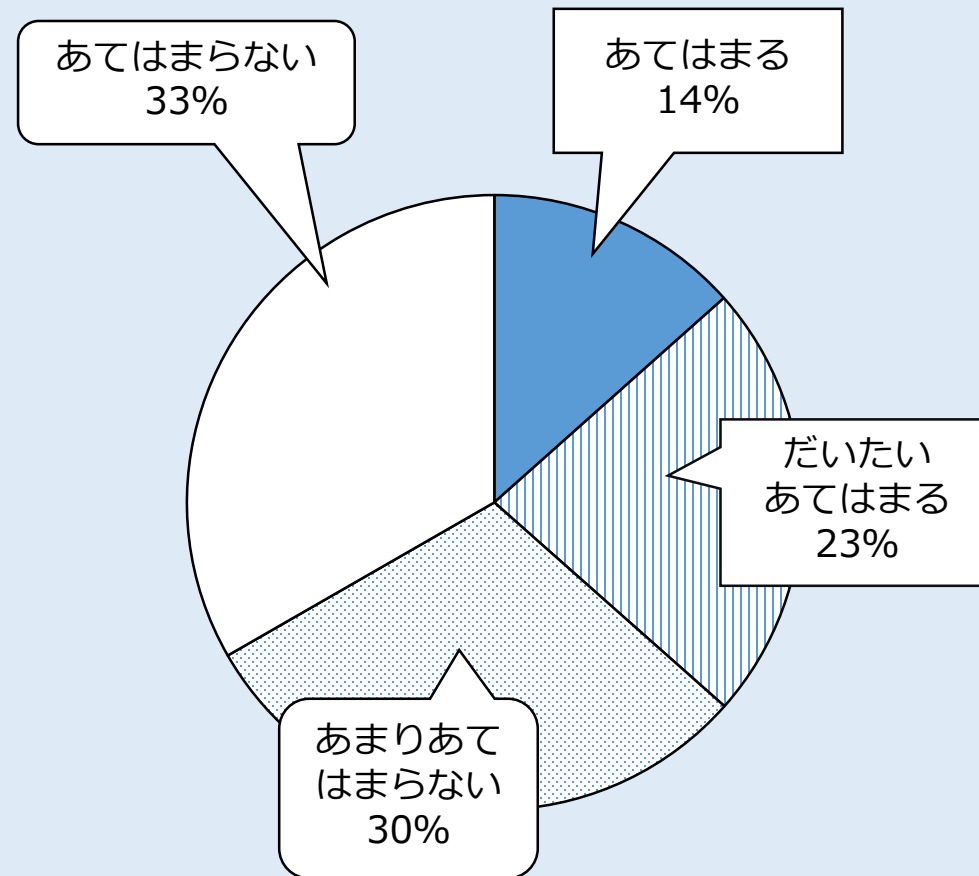


中学生

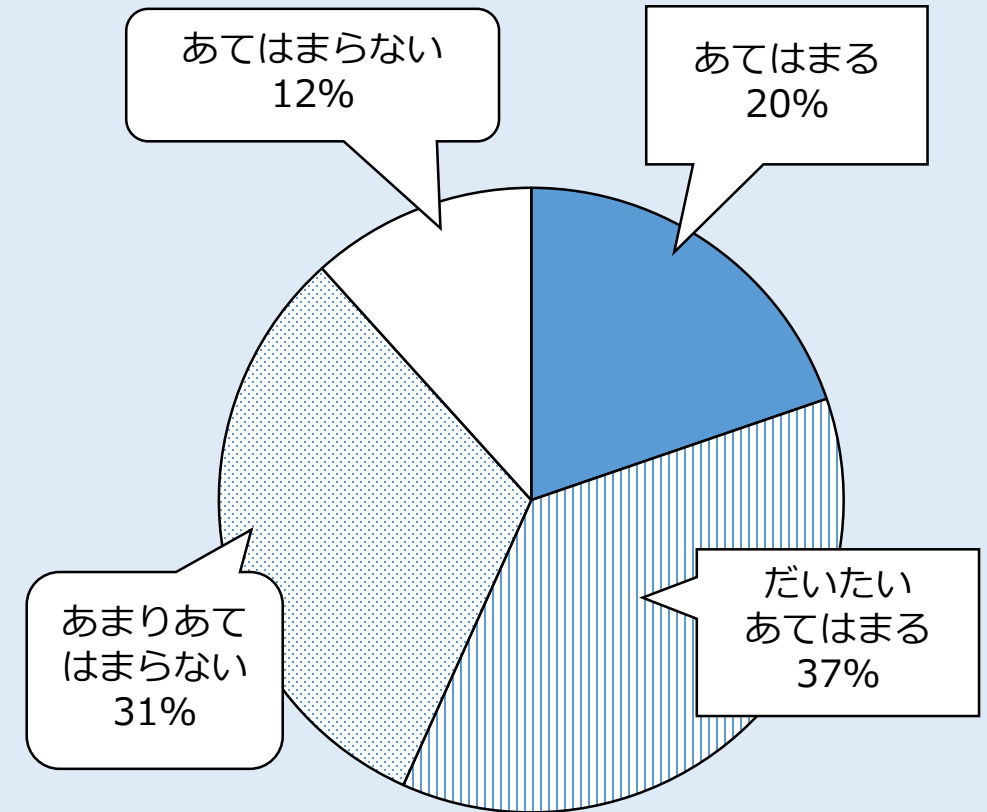


質問3 勉強に集中できない

小学生

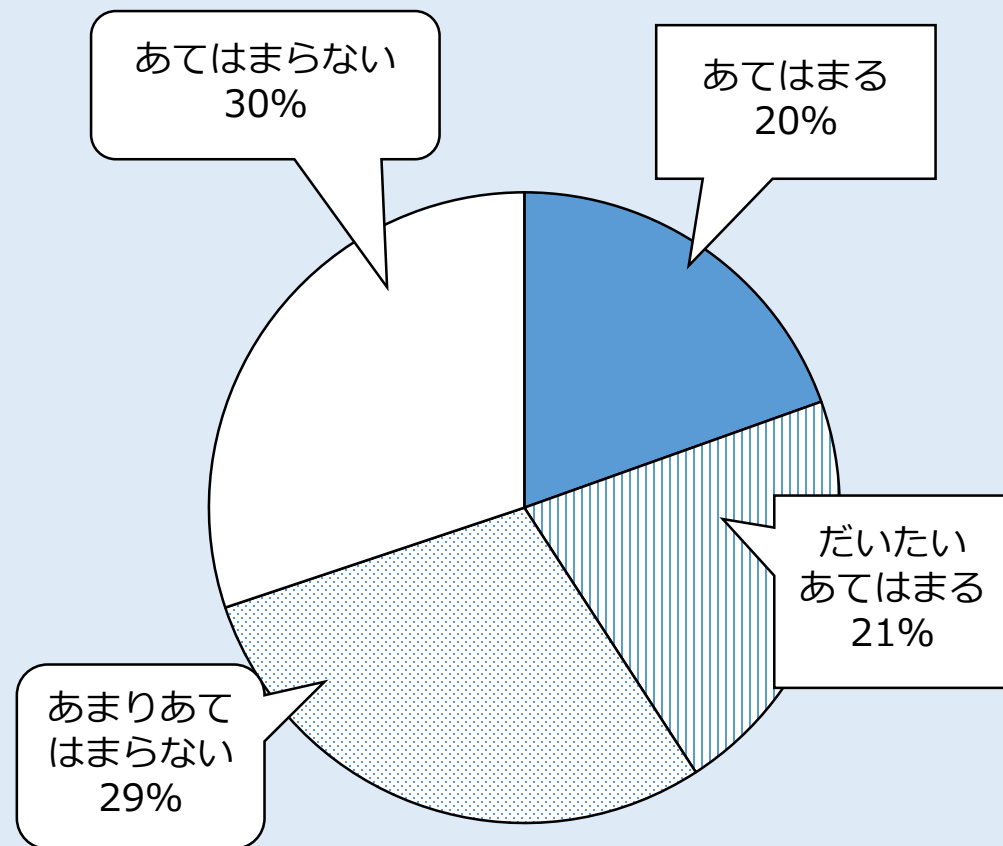


中学生

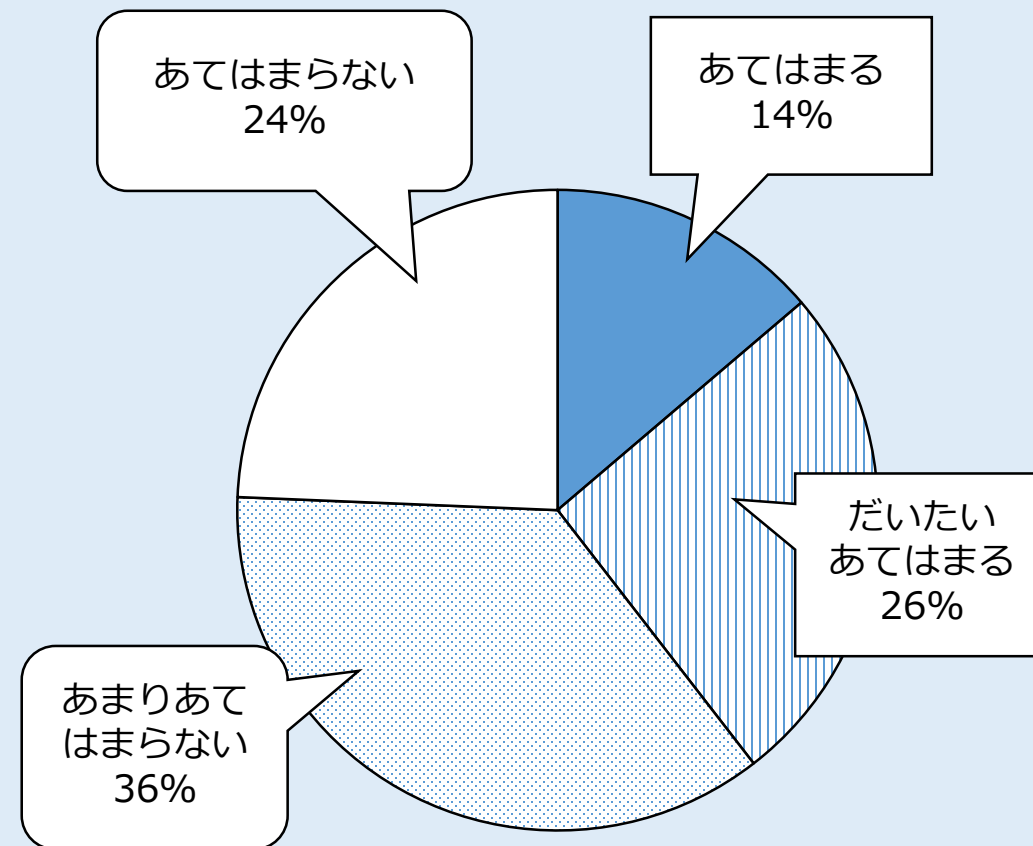


質問4 むしゃくしゃしたり、イライラしたり、カッとしたりする

小学生

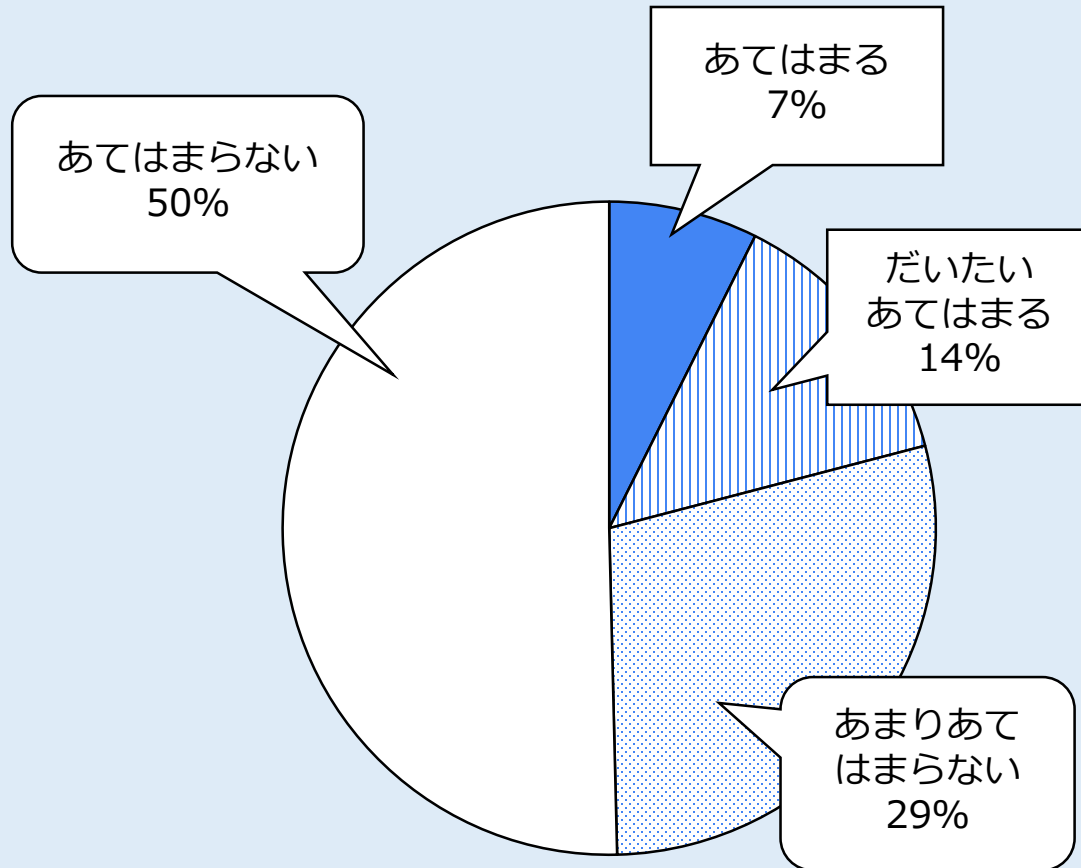


中学生

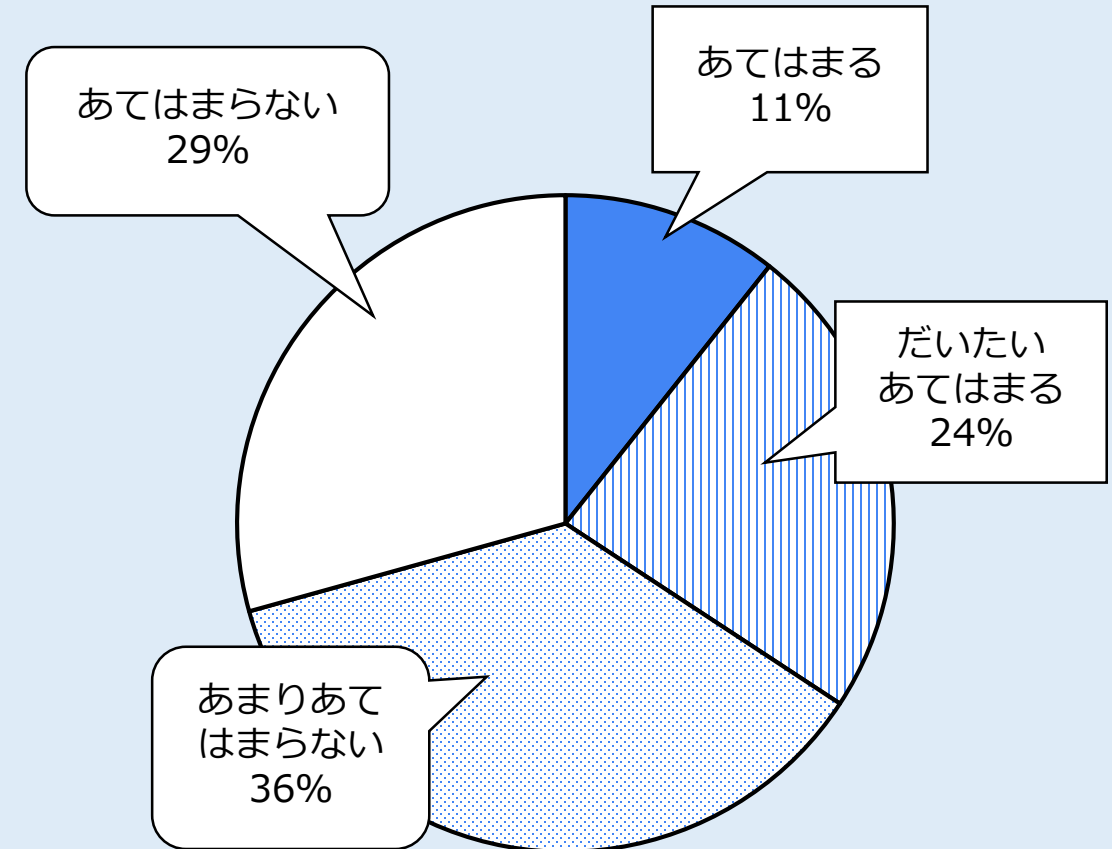


質問5 何事にもやる気がおきない

小学生

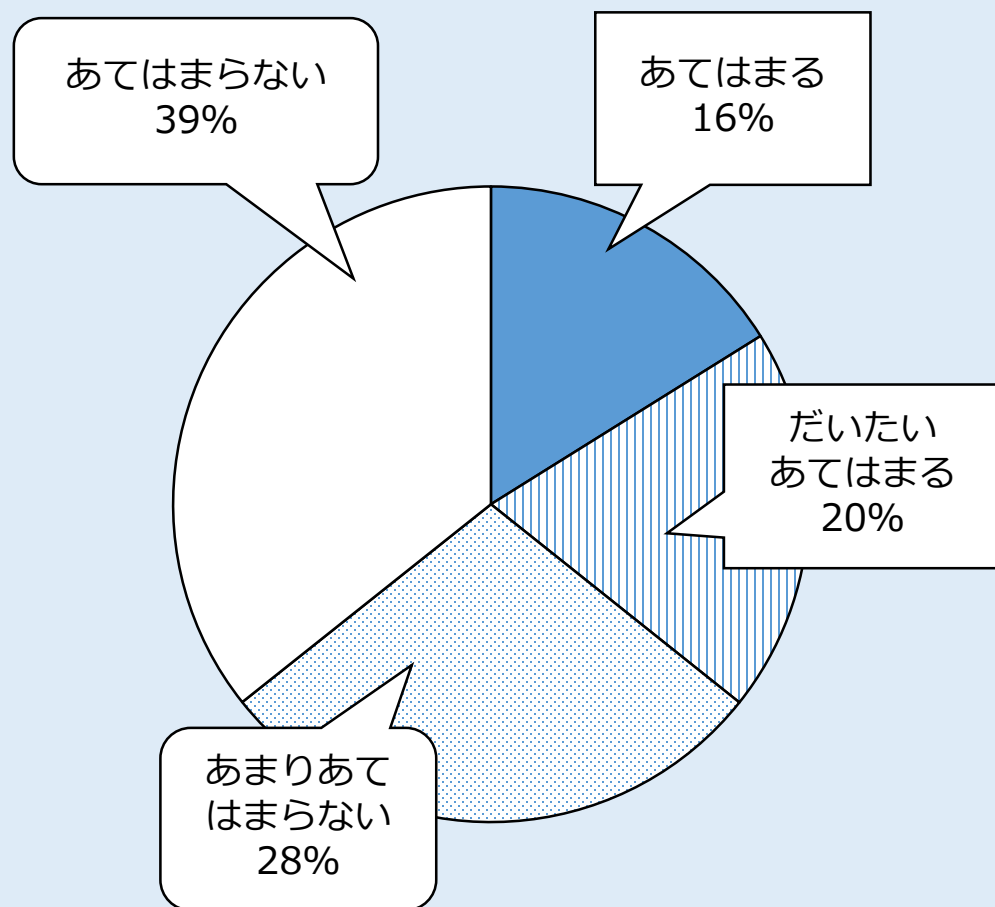


中学生

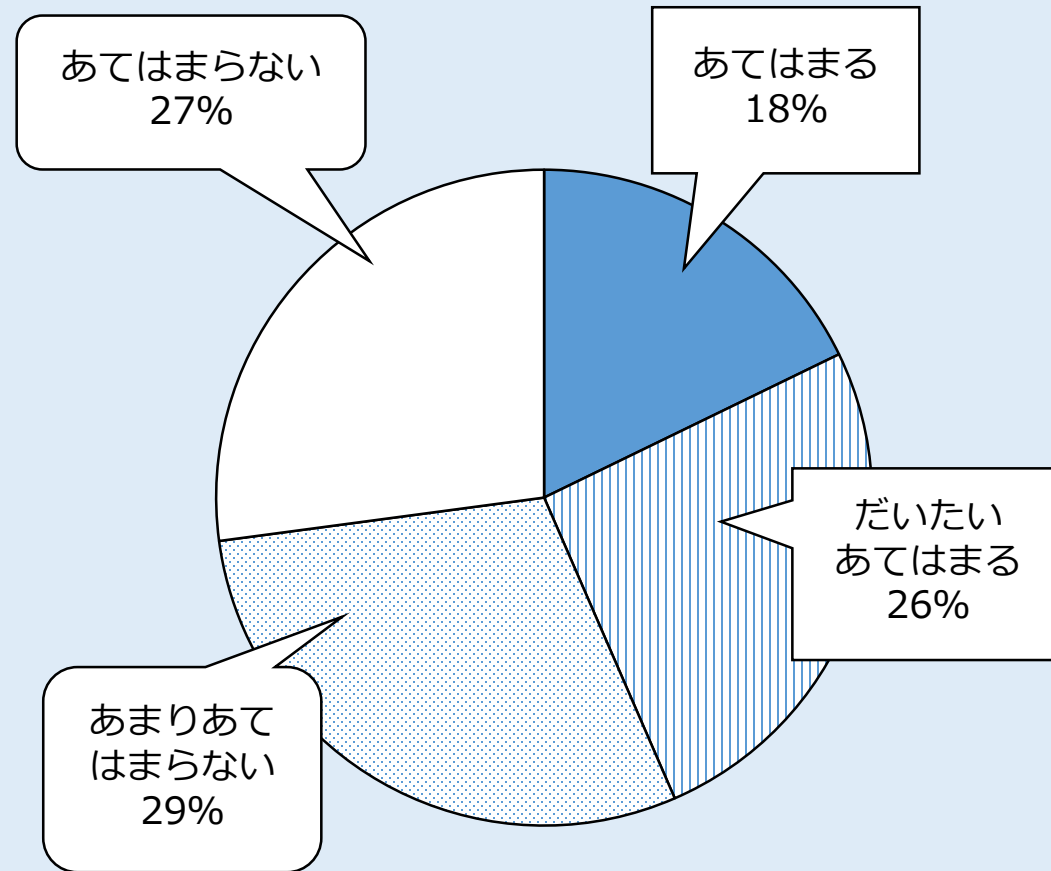


質問 6 頭やお腹が痛いなど、体の調子が悪いことがある

小学生

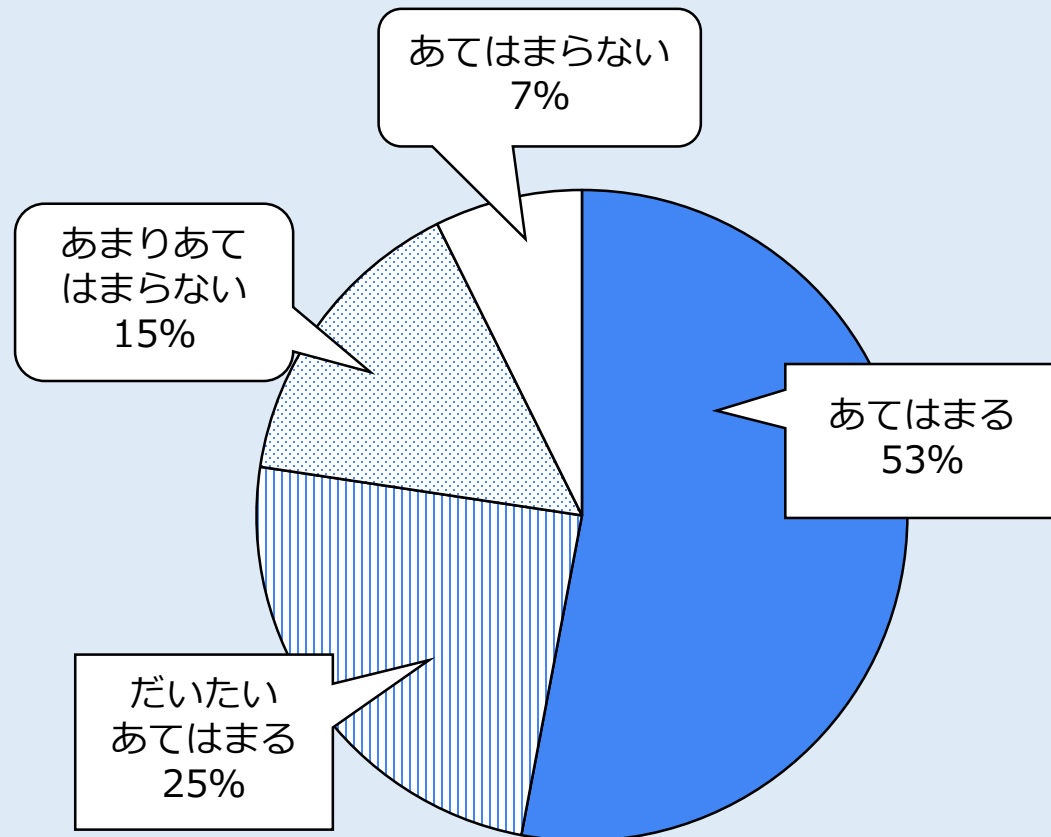


中学生

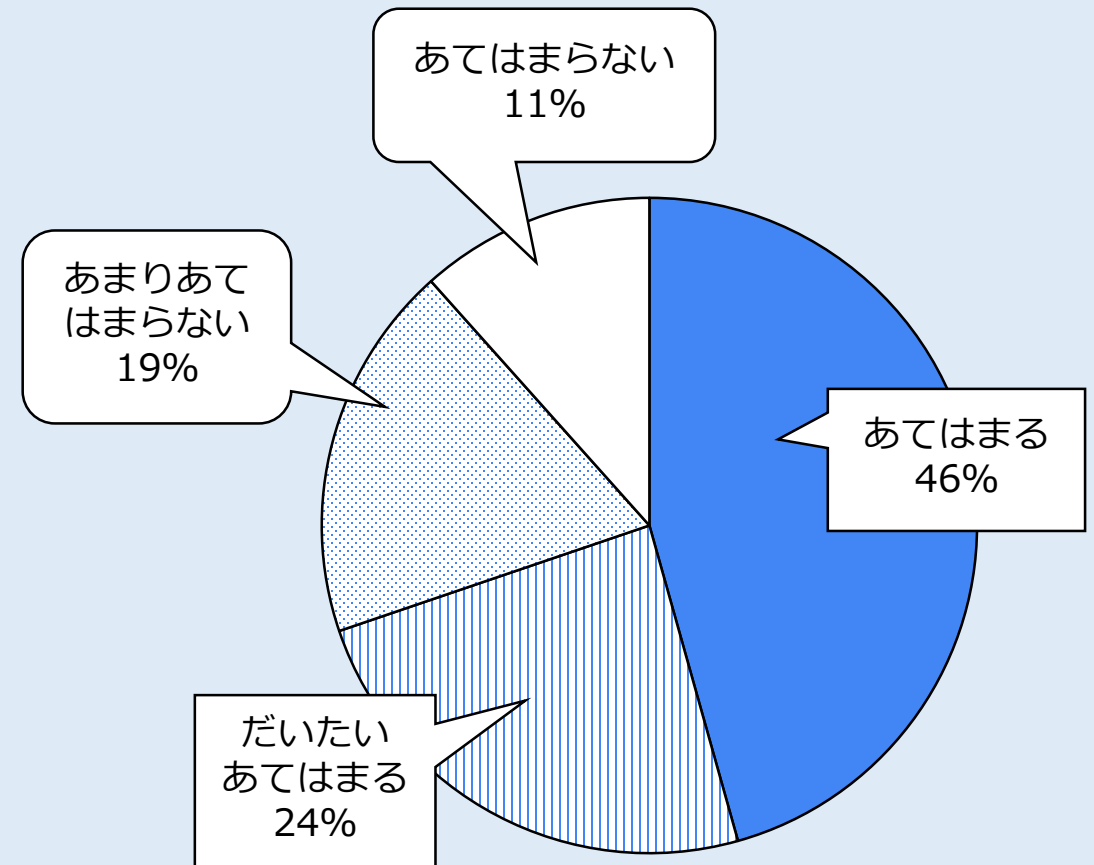


質問7 体を動かすなど、よく運動している

小学生

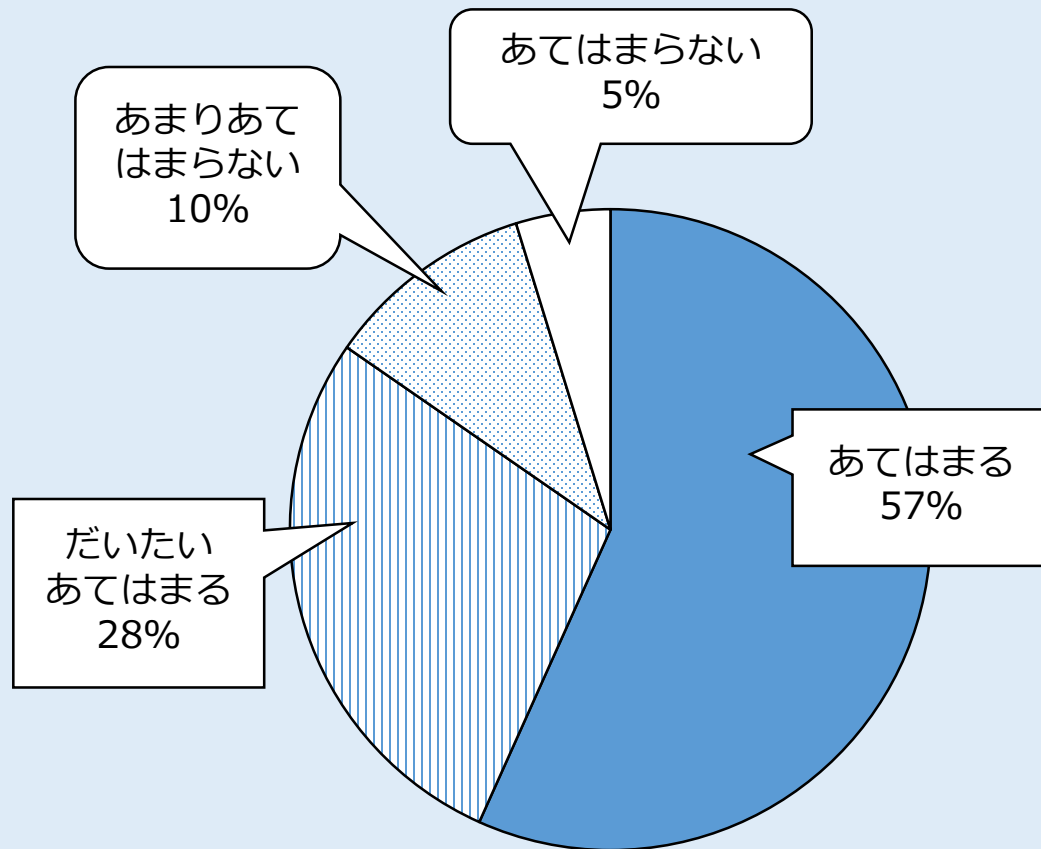


中学生

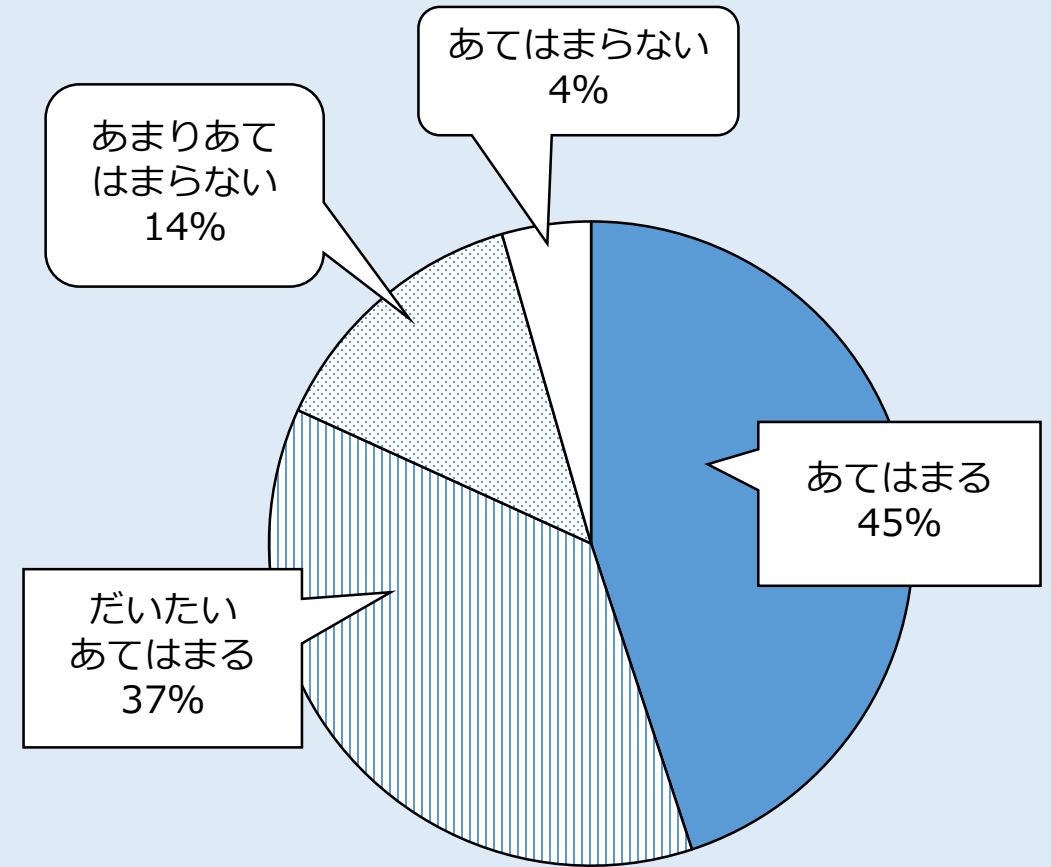


質問 8 毎日が楽しい

小学生

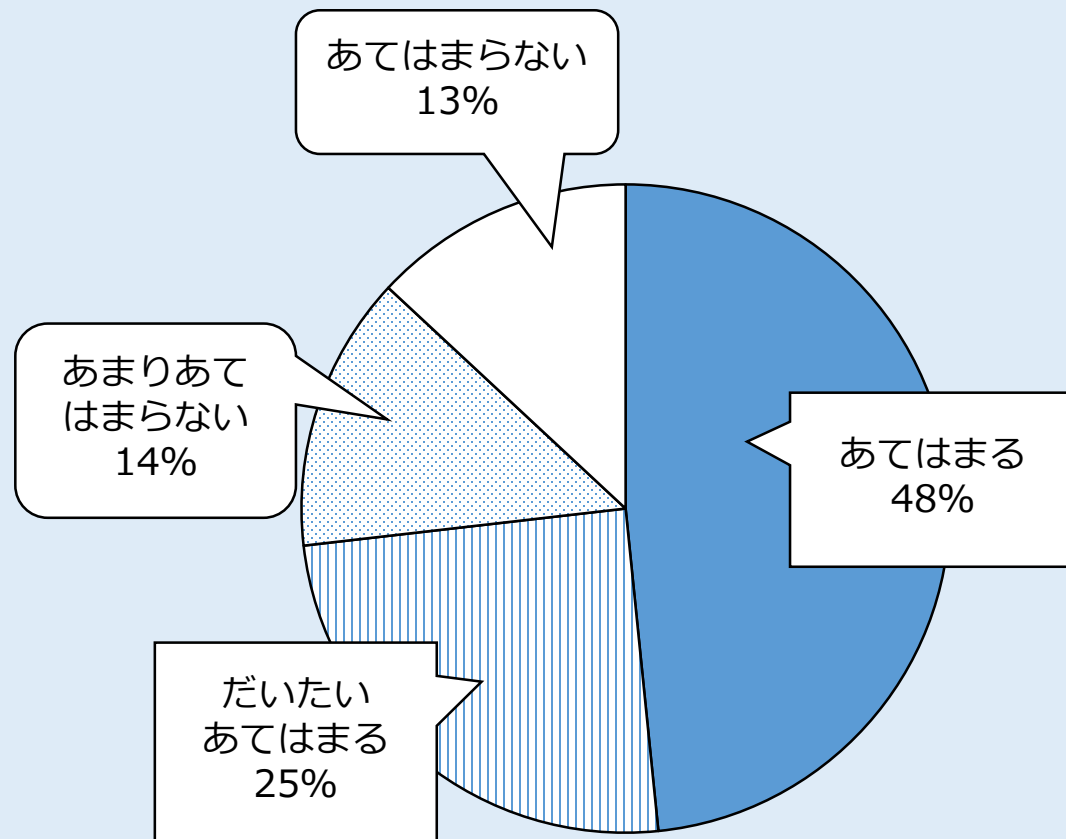


中学生

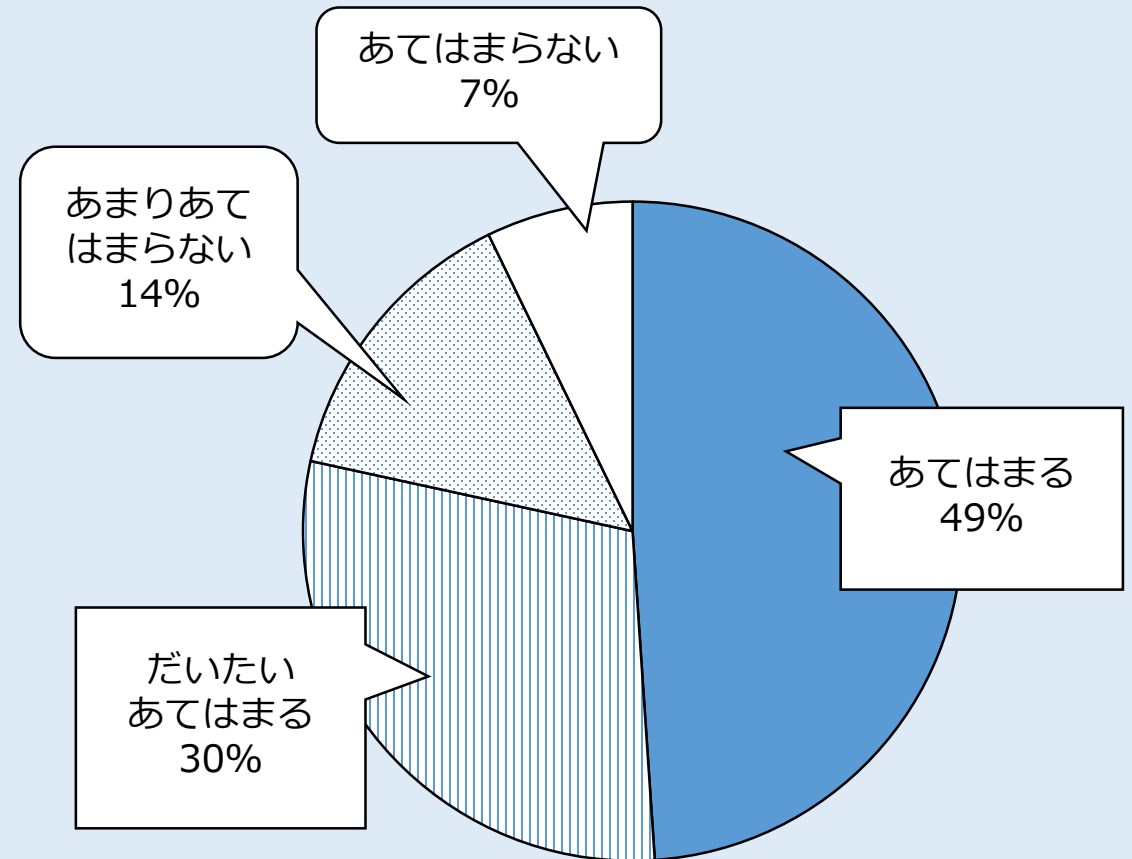


質問9 悩みごとを話せる人や場がある

小学生

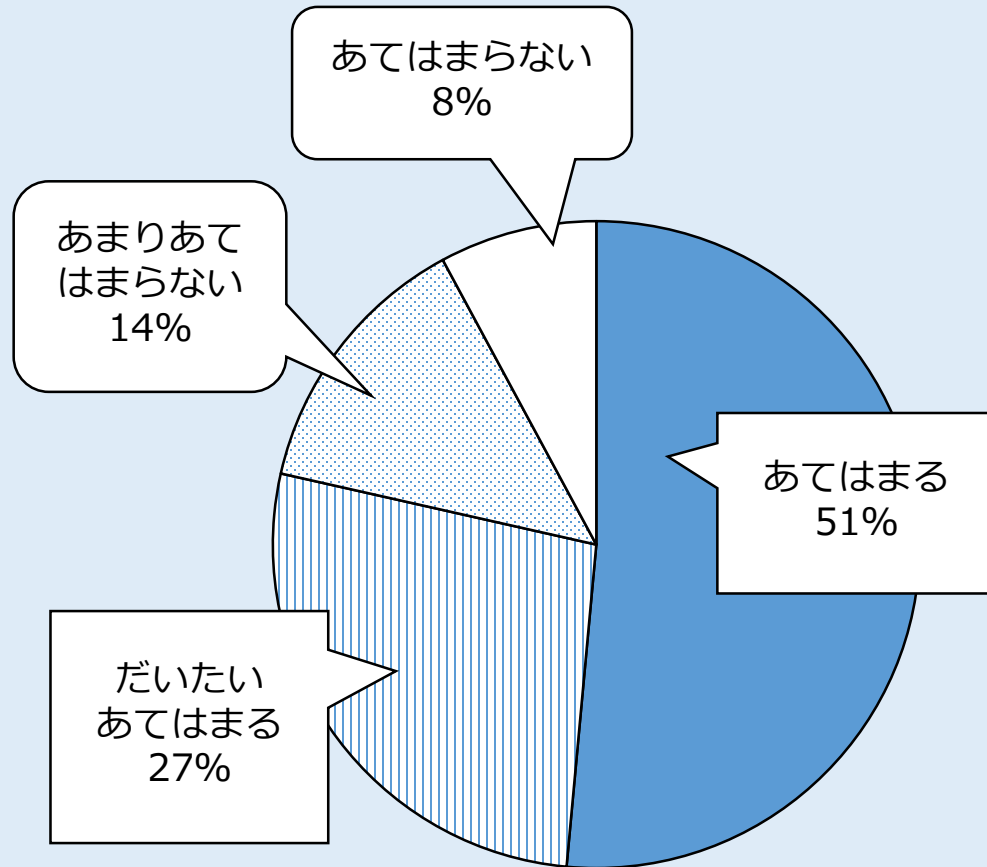


中学生

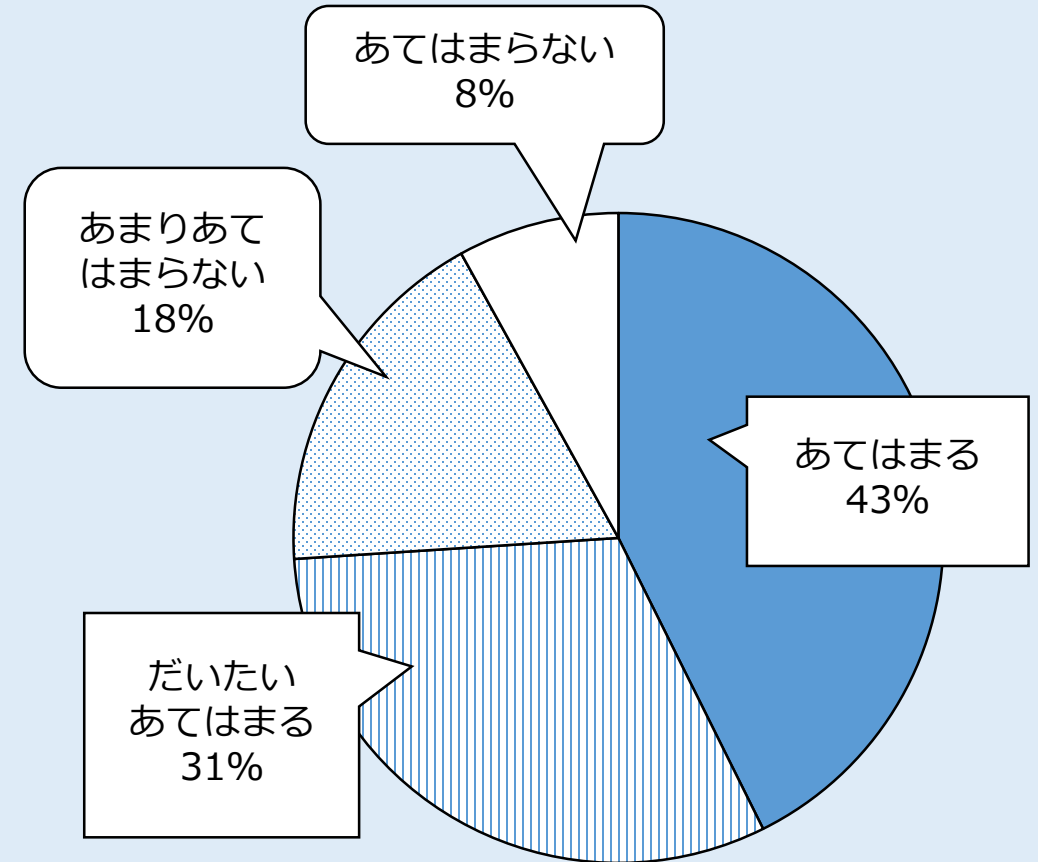


質問 10 困ったときに、学校の先生や家の人に頼ることができる

小学生

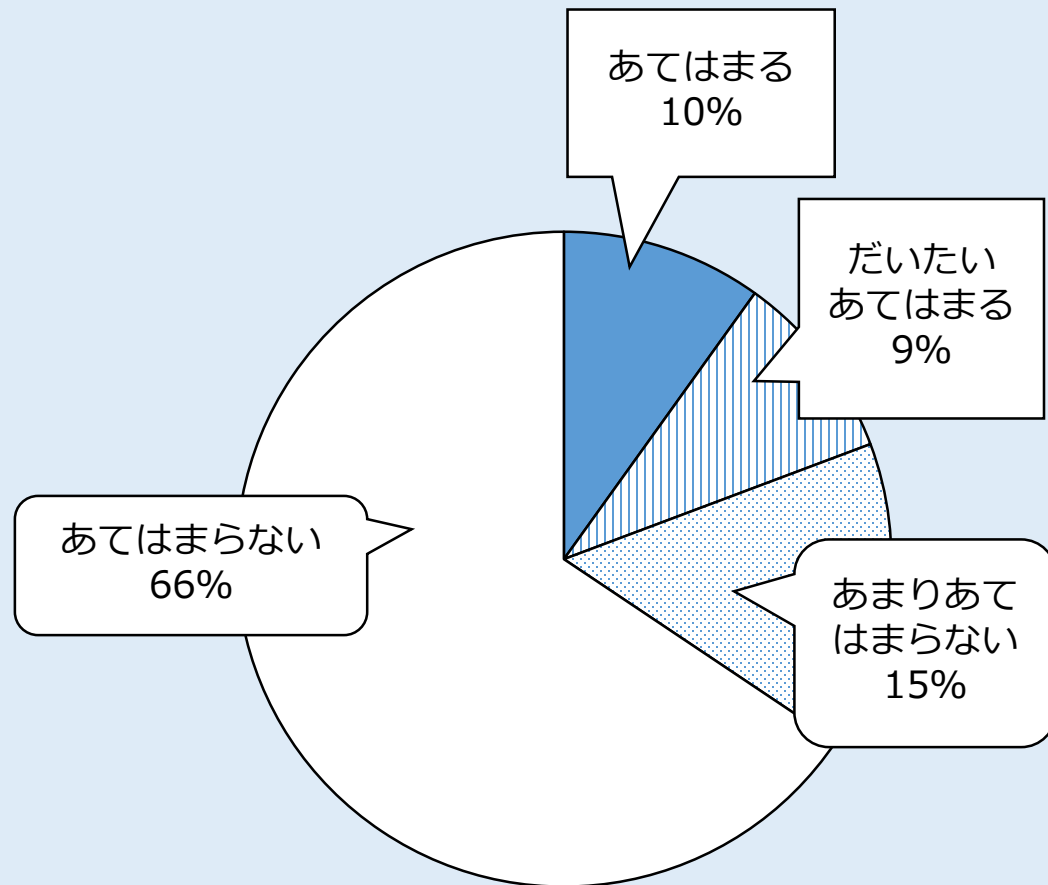


中学生

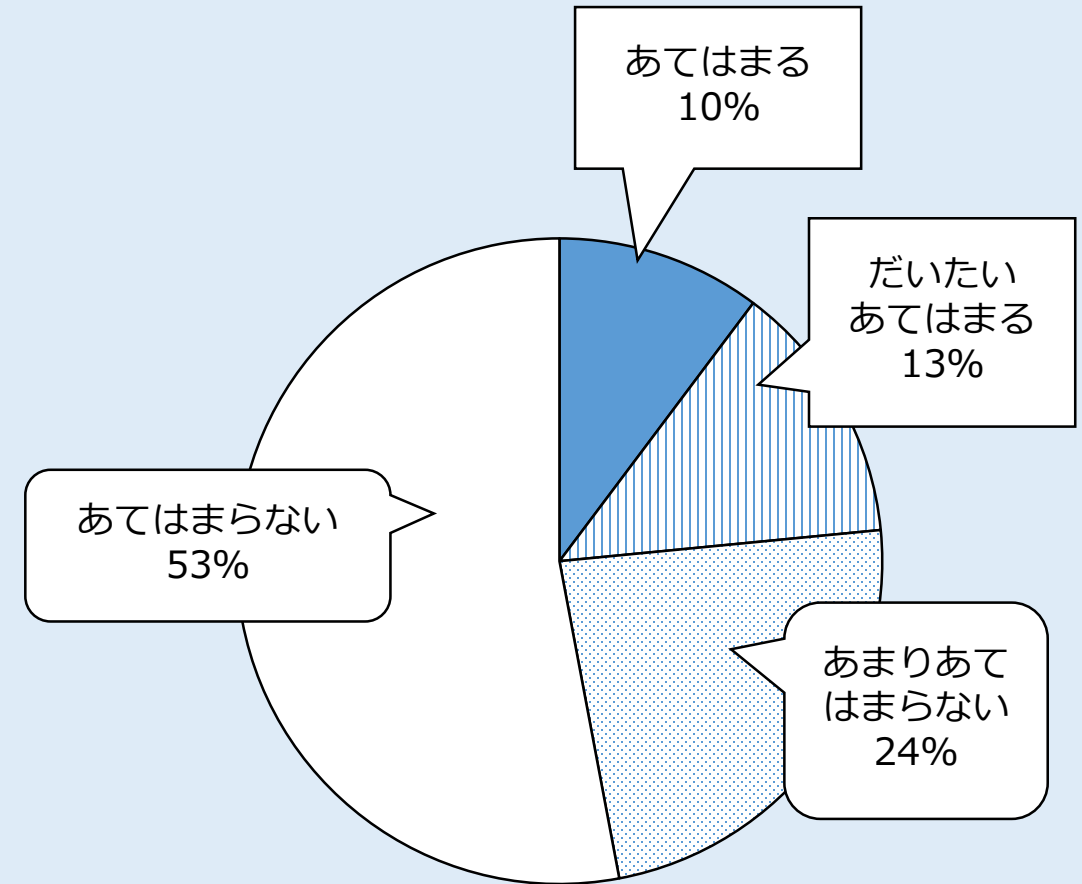


質問 1 1 学校や家で何か不安を感じたことがある

小学生



中学生



結果のまとめ

➤ ①気持ちの安定度について

- ・質問4と質問6から、イライラを感じていたり、体の不調を感じている子どもたちが40%前後いることがわかった。
- ・質問11を見ると20%前後の子どもたちが何かしら不安を感じていることがわかった。

➤ ②生活の安定度について

- ・質問1から、90%以上の子どもたちが朝食や昼食を取れていることがわかった。
- ・質問2から、程度の違いこそはあれおよそ60%の子どもたちが眠りにくさを感じていることがわかった。
- ・質問8から、80～85%の子どもたちが毎日が楽しいと感じていることがわかった。

➤ ③困ったときにSOSが出せるかについて

- ・質問9を見ると75%前後の子どもたちが悩みごとを話せる人や場をもっていることがわかった。
- ・質問10を見ると75%前後の子どもたちが困ったときに、学校の先生や家の人に頼ることができると思っていることがわかった。思春期という年齢がある中だが、中学生も75%近くの生徒は頼ることができると思っていることがわかった。

➤ 実施後の取組

- ・アンケート調査結果と分析を市立小中学校教員へフィードバック
- ・個々の子どもたちのアンケート結果を踏まえ、声かけや丁寧な日常の見守り
- ・SOSを発信しにくい子どもたちとの信頼関係づくりのためのアクションプラン
例) SOSを受け取った子どもたちが適切に支援できる大人に繋ぐことができるための工夫